

こだま俳壇通信句会 ・ 2021 年 4 月

地下足袋の翁のすくと春の畑	鳥海敏雄
花柄の歯磨きカップ昭和の日	坂 守
戦争の語部老いて昭和の日	島田多嘉子
山葵田の崩れしままや熊野道	中野みどり
働いて得た長生きやさくら草	高橋和江
昭和の日憲法糧に今年喜寿	角田英昭
戦前といふ化け物や昭和の日	友井眞言
種芋は布団のような土の中	常世田芳子
駆け抜けた昭和の日に今戻りつつ	後藤貞夫
鶯の声して弾む会話かな	柳瀬節子
万祝や君の長寿を寿ぎぬ	木村武子
山葵田の水音清し落合楼	三井光子
うららかに友と語らい喜寿祝う	瀧澤正行
昭和路の歴史の重さかみしめる	中村桂子
春眠の夢妨げる愛猫よ	並木まり子
桜花咲きてこの世を一目見る	白井保次郎
昭和の日百歳目指せ昭和の子	田中一男
吹き渡る風もみどりよ山葵棚	松尾佐知子
とりあえず百寿を目ざせ花の雲	講師 太田土男